

7. 情報発信・広報活動等

①研究活動等の公開状況（講演会、公開講座等）

シンポジウム 講演会		公開講座 セミナー		その他 (施設等の一般公開等)		合 計	
件 数	参加人数	件 数	参加人数	件 数	参加人数	件 数	参加人数
1	50	8	781	0	0	9	831
○主なシンポジウム、公開講演会、施設等の一般公開の開催状況							
開催期間	形態 (区分)	対象	公開講座等名称	概 要	参加 人数		
R4.6.20	公開講座	一般	家畜衛生講習会（牛疾病特殊講習会）	「Current status and control of oriental theileriosis in Japan」という講義タイトルで、日本に流行する牛小型ピロプラズマ病の現状と対策を紹介した。 対象者：家畜保健衛生所の職員など	46		
R4.6.25	公開講座	一般	帯広の森サポーターの会 とかちのマガニ現地研修講演（帯広の森）	帯広の森ボランティア活動者、および一般市民への現地公開講座（マガニの生態についての講義およびマガニ採集） 対象者：帯広の森ボランティア活動者、一般市民	20		
R4.7.29	公開講座	一般	第45回十勝消費者大会（中札内村文化創造センター）	「感染症の調査中に食した世界のごはん ～食の安全・安心について感じたこと～」という演題で75分間の基調講演を行った。 対象者：一般市民	190		
R4.7.30-31	公開講座	一般	令和4年度大学説明会オープンキャンパス	原虫病研究センターの活動紹介と研究室見学ツアー、顕微鏡を用いた標本観察と研究内容のポスター展示を行った。	247		
R4.11.11	公開講座	一般	苫小牧東高校出前授業	WOAH 活動について紹介	48		
R4.12.22	公開講座	一般	横浜動物検疫所セミナー 金曜会（動物検疫所）	WOAH 活動について紹介を行った 対象者：動物検疫所職員	60		
R5.2.3	公開講座	一般	令和4年度肉用牛講演会（熊本県畜産農業協同組合連合会）	令和4年度肉用牛講演会 対象者：酪農家、獣医師	150		

R5.2.14	公開講座	一般	茶安別地域振興会酪農部・講習会（茶安別公民会）	茶安別地域振興会酪農部・講習会 対象者：酪農家、獣医師	20
R5.2.19	公開シンポジウム	国内	延長された表現型の機構解明～生物がいかにして他の生物を改変、操作するのか～	トキソプラズマ原虫によるホスト・マニピュレーションに関する招待講演を行った。	50

② 定期刊行物やホームページによる一般社会に対する情報発信の取組

情報発信の手段・手法	概要およびわかりやすい情報発信のための工夫
ホームページ	<p>センター専用のホームページ（日本語版・英語版）を開設し、研究活動（プロジェクト、国際協力）や研究成果（論文リスト、受賞、年報）のほか、毎年度発行している年報や原虫病に関する国際的定期刊行誌「The Journal of Protozoology Research (ISSN 0917-4427)」等を掲載し、国内外に向け広く紹介している。</p> <p>なお、研究内容が研究者のみならず、一般市民に向けても広く理解が得られるよう、情報発信について工夫しており、例えば、多くの原虫病を媒介し人や動物に甚大な被害を与えている「マダニ」の研究については、「マダニ解説ビデオ」や「とちまダニじてん」を制作し、公開している。</p> <p>さらに、平成29年度には WOAH コラボレーティングセンター及びリファレンスラボラトリーの専用ホームページを新たに作成し、実施可能なスーラ病診断検査に関する情報と検査依頼手順を公開した。また、この手順書は、米国農務省・動植物検疫所 (USDA-APHIS) ホームページからも公開されている。</p>
SNS	<p>研究ジャーナルや人材育成活動などの情報を発信するため、Facebook を開設し、研究成果等の情報を公開するとともに、研究者コミュニティや一般ユーザーからのレスポンス把握に利用している。</p>
パンフレットの作成	<p>毎年センター概要や研究活動を紹介したリーフレット（日本語版・英語版）を作成し、国内外の関係機関への送付や公共施設への設置、市民が来場するイベントでの配布等により、センターの活動について広く周知している。</p>